

2019 年度事業報告（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

〈目標〉

1. 丸岡城国宝化に向けた気運を地域内外で醸成する。
2. 丸岡城周辺のまちづくりのビジョンの実現に向け、地域や行政と共有して、詳細を見直しして実現に向けたアクションをおこす。
3. 一般社団法人としての土台をつくり、自律した法人運営を目指す。

〈概要：事業の経過及びその成果〉

第3期はビジョンの実行を行う。という事で、【ビジョン施策3 お城ファンの寄り合いの「城小屋」をつくる。】念願の「城小屋マルコ」の改築そして完成の運びとなった。やはり取り組みが形として現れる「見える化」の為、住民の意識向上に貢献した。

第3期の主要な取り組みとしては、城小屋マルコの展示品の書籍について「クラウドファンディング」を実施した。多くの方の寄付があり、充実した書籍を購入することが出来た。

又、幼稚園児による「七夕飾り」小学生による「お天守ピカピカ運動」小中学生による、「丸岡城自由研究への参加」高校生によるイベントの参加など次の世代を担う、若い人たちに丸岡城に係っていただくことが出来た。

そして新幹線開業に伴うアイデアプランに応募し、見事入賞を果たした。今後「自立した法人運営を目指す。」の目標があり収益の一部になるように期待したいものである。

気運醸成の取り組みについては、継続事業として住民への情報発信に注力し、フリーペーパーの発行、丸岡城無料登城の特典がついた会員証の発行など取り組み等を実施することができた。この他、丸岡を対外的に発信していくために丸岡人インタビューをウェブサイトで開催するなど、継続的に実施することができた。

第4期では、引き続き丸岡町外の会員増、情報発信にも力を注いでいきたい。

〈会員状況〉

一般社団法人丸岡城天守を国宝にする市民の会		3/31 事務局把握分						
会員数								
会員数								
会員種類		個人	団体	行政区	計			
正会員		23	15		38			
準会員		20	2		22			
賛助会員（旧市民の会）		770	46	87	903			
賛助会員（新市民の会）		190	960	2	34	121	226	1,129
計		1,003	65	121	1,189			
正会員（個人）		正会員（団体）						
松本富男		一般社団法人坂井市観光連盟						
大濃孝尚		株式会社福井新聞社						
岩田龍見		株式会社福井銀行丸岡支店						
松江輝雄		システック株式会社						
四戸友也		松本自動車販売株式会社						
水崎亮博		株式会社オーカワパン						
大霜徹夫		クラレファスニング株式会社丸岡工場						
武川成年		株式会社松江電気商会						
高嶋信博		福邦銀行						
瀬野友伸		仲村の家具						
釣部勝義		福井信用金庫						
竹澤信雄		株式会社つるや						
平成30年度								
大崎雄二		丸岡ローターリークラブ						
前川慎市		丸岡ライオンズクラブ						
辻雄大		平成31年度(令和元年度)						
竹吉睦		有限会社 遊花里						
竹内三知夫								
五十嵐信雄								
平成31年度								
石森則子								
橋本健二								
小寺惣吉								
吉田有樹								
増田 昌広								
準会員（個人）		準会員（団体）						
池田哲		福井丸岡RUCK						
徳川政一		マダム会						
吉川将典								
平成30年度								
中村菊枝								
村中祐人								
平成31年度(令和元年度)								
秋山洋子		北川恭子						
福岡幸子		藤間勢美三						
佐久美聖子		本田加代子						
長谷川温美		吉澤君子						
江波初子		西畑知佐代						
東 昌代		三ツ橋紀美恵						
小玉悠太郎		加茂純子						
小林正巳								

〈運営体制〉

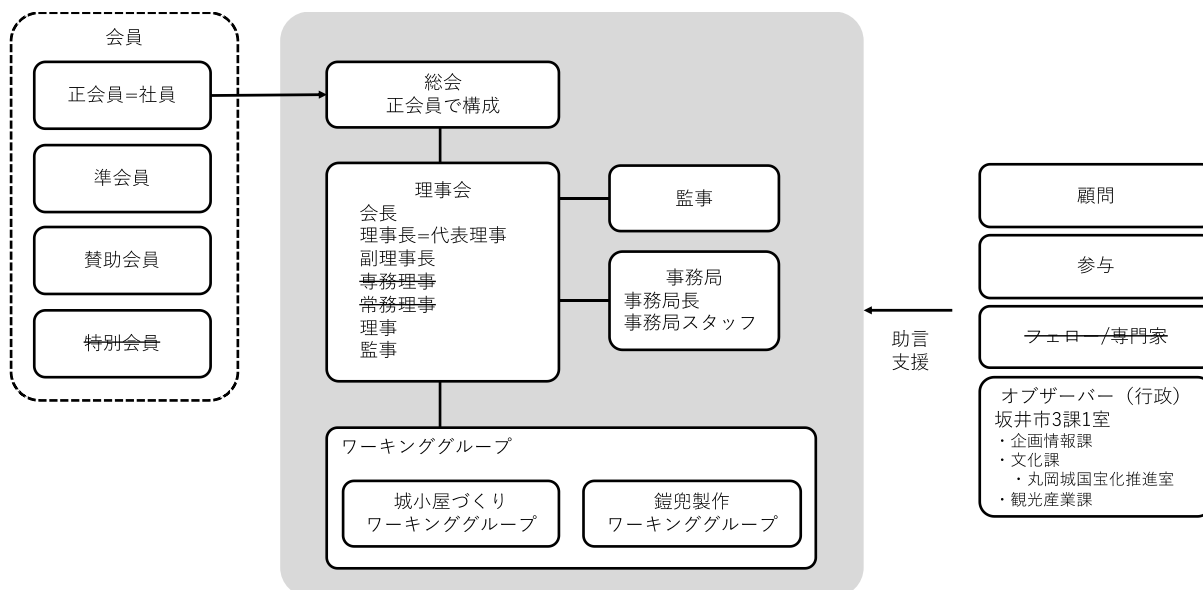
○役員

(2019年3月31日現在)

会 長	松 本 富 男
理 事 長	大 濃 孝 尚
副理事長	岩 田 龍 見
	松 江 輝 雄
理 事	大 和 久 米 人
	四 戸 友 也
	水 崎 亮 博
	大 霜 徹 夫
	武 川 成 年
	高 嶋 信 博
	瀬 野 友 伸
	竹 吉 睦
監 事	釣 部 勝 義
	竹 澤 信 雄

理事：12名 監事：2名 役員総数：14名

○体制



※ 真ん中に線が引いてある箇所：2019年度は欠枠

〈事業〉

1. 丸岡城国宝化に向けた気運醸成（丸岡城天守を国宝にする市民の会事業）

①ポロシャツの販売（通年）

- ・ ポロシャツをイベント等で着用し、丸岡城及び丸岡城国宝化、そして当法人ついてアピールした。
- ・ 誰でも着用できるよう、一筆啓上茶屋に管理等を委託した。

②丸岡自治区区長会総会（1月）に「丸岡城天守を国宝にする市民の会」のPR活動を行った。

③ウェブサイトコンテンツ「丸岡人インタビュー」 3名（9月～2月）

- ・ 丸岡城とその周辺のまちづくりの取り組みを広く発信していくため、当法人ウェブサイトになししく丸岡人インタビューコーナーを設置した。丸岡城に関連する取り組みをしている魅力ある人々をその活動と共に紹介・発信した。

www.maruoka-kanko.org/simin/interview/

④城見の宴（7月～8月）

- ・ お天守前広場を利用し有馬時代の「城見の宴」を再現し丸岡城周辺の賑わい創出を行った。

⑤フリーペーパー瓦版 1回発行（3月）

- ・ 住民に対して丸岡城及び市民の会の活動についてPRしていくための情報発信として、フリーペーパーを1回発行した。

⑥三国・帯のまち流しに参加（9月）

- ・ 「丸岡城天守を国宝にする市民の会」として帯のまち流しに参加、市民の会活動を拡大した。

⑦城小屋マルコの完成に伴い開店準備を行った。（9月～3月）

- ・ 展示品・装飾品・メニュー開発・その他

⑧丸岡城シンポジウムに協力（11月）

- ・ 理事・監事・会員各位に出席を促した。

⑨第14回坂井市民文化祭に「丸岡城」の写真・パネル・模型を展示（11月）

- ・ 市民からの「丸岡城」に関する写真パネル、募集し展示。マッチ棒による丸岡城の模型、お天守ピカピカ運動の写真パネルを借用し高棕コミュニティセンター3階にて展示した。

⑩お天守の床みがき（12月）

- ・ 平章小学校 5 年生 56 人によるお天守の床みがき（歴史学習会）の受け入れ支援を実施した。

⑪丸岡城桜まつりボンボリ広告（3月）

- ・ 丸岡城桜まつりを盛り上げるためボンボリの協賛協力をした。

2. 継続事業 新福井ふるさと茶屋整備事業

（事業内容）

事業名：新福井ふるさと茶屋整備事業（福井県、坂井市）

期 間：2 年間の 2 年目

内 容：①城小屋をつくる

＊ビジョン施策 3 の着手

②アクティビティをつくる

＊ビジョン施策 5 の着手

内容	2018 年度	2019 年度
①城小屋をつくる	<u>事業計画書の策定、設計</u>	改修工事 備品購入
②内堀五角形内の住民の意識調査	<u>意識調査の実施</u>	（将来的に坂井市の施策に反映）
③アクティビティをつくる		アクティビティをつくる

事業費：1800 万円（2019 年度坂井市より補助金）

委託業務先：（一社）丸岡城天守を国宝にする市民の会

委託業務名称：坂井市ふるさと茶屋改修工事事業

委託業務内容：「城小屋マルコ」改修工事

委託金額：1350 万円

委託業務先：（一社）丸岡城天守を国宝にする市民の会

委託業務名称：坂井市ふるさと茶屋備品購入事業

委託業務内容：「城小屋マルコ」の備品購入費

委託金額：160 万円

委託業務先：（株）ピーティーピー

委託業務名称： 坂井市ふるさと茶屋整備計画策定業務

委託業務内容： 1. アクティビティづくりコーディネート
2. 城小屋マルコオープン準備コーディネート
3. ワーキンググループのコーディネート

委託金額： 290 万円

履行期間： 2019 年 5 月 17 日から 2020 年 3 月 12 日まで

1. アクティビティづくりコーディネート

(1) 業務実施内容

- ・ 昨年度作成した城小屋マルコ事業実施計画書をもとに、城小屋マルコでのアクティビティづくり支援を行った。
散策についてはフィールドワークを実施しコース設定づくりを行った。

(2) 城小屋マルコで今後実施予定のアクティビティを計画した。

- ・ ツアー 城小屋マルコ発着で 6 コース設定を行った。
- ・ 工作 鎧兜の工作キット
- ・ 講座 古文書講座
- ・ 展示 鎧兜・刀レプリカ
- ・ エンタテインメント 丸岡城関連映像視聴・ゲーム・城ロゲ
- ・ イベント・賑わい お天守前公園にオープンカフェを設置し、
人が佇む状態を作った。
丸岡バスターミナルと連携したイベントの開催
などでお城ファンの回遊性向上に努める。

2. 城小屋マルコオープン準備コーディネート

(1) 業務の実施内容

- ・ 城小屋マルコオープンに向けた準備支援を行った。
 - ・ メニューづくり、価格設定、仕入先選定、渉外支援
 - ・ 機器、備品、調度品選定
 - ・ CI コーディネート支援
 - ・ オペレーション構築、スタッフ衣装、研修支援
 - ・ 総務経理支援、収支計画支援
 - ・ 広報支援（紅葉祭りオープンハウス、お城エキスポ、
クラウドファンディング、SNS)
 - ・ グッズ製作企画コーディネート支援
 - ・ 竣工式準備サポート（新型コロナウイルスの影響で中止）

3. ワーキンググループのコーディネート

(1) 業務の実施内容

- ・ 昨年に引き続き、城小屋づくりワーキンググループの開催支援
（計 11 回）を行った。進捗状況については理事会にて報告、共有した。
- ・ ワーキンググループは 5/9 から 3/5 まで計 11 回の議事を行った。
- ・ ワーキンググループは 13 の団体・個人とオブザーバーで構成。

4. 城小屋マルコアクティビティ

(1) 業務の計画内容

- ・ 目的、概要、ツアー、講座、工作、イベント賑わい、今後の展開、方針について
報告書としてまとめた。

3. 法人運営

- ・ 理事会を 12 回開催し、事業推進の議論と決議、事業進捗共有、正会員の承認等を行い、法人運営を行った。
 - ・ 理事会開催日は次のとおり。
4/3、5/8、6/5、7/3、8/7、9/4、10/2、11/13、12/4、1/8、2/5、3/4
 - ・ 事務所が手狭な為、新住所に変更した。(坂井市丸岡町富田町 1 丁目 3-2)
 - ・ 城小屋マルコ常時人が滞在する為、電話、インターネットを移管した。
-

2019 年度決算報告（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

監査報告書

2020 年度事業計画（案）（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）

〈目的〉

丸岡らしさをつくり、丸岡城もまちも 次世代につなぐ
(ビジョンまちづくりの理念より)

〈目標〉

1. 継続事業として丸岡城国宝化に向けた気運を地域内外で醸成する。
2. 新規事業として丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョンの施策を実施する。

〈概要〉

第 4 期は当法人の 2 つの柱である「国宝化にむけた気運醸成」「丸岡城周辺の賑わいづくり」の事業を行っていく。

気運醸成の取り組みについては、「城小屋マルコ」の完成に伴い、色々な取り組みの「見える化」を行い、引き続き住民への情報発信に丁寧に取り組むこと、ビジョンに掲載されている施策の中で気運醸成へとつながるような取り組みを新たに試みていきたいと考えている。

丸岡城周辺の賑わいづくりは、第 1 期で策定した「丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョン」を住民と共有していくこと、ビジョンで掲げた施策の内、特に「公民学の連携」「アクティビティづくりと人づくり」を中心に拡大していけるよう進めていく。なお、これらの実施には行動計画づくりや必要な資金の調達も含めている。

併せて、会員証の特典も活用し、丸岡町外も含め、正準会員増について取り組みたい。

〈事業案〉

1. プロジェクト

① フリーペーパー瓦版の発行（継続）

- ・ 住民への情報発信として、フリーペーパー瓦版を年 1 回程度発行し、丸岡町内全戸に配布する。

②丸岡城と周辺の魅力発信・情報発信（継続）

- ・ 丸岡人インタビュー数名分をウェブサイトに掲載し、丸岡の魅力、丸岡の人々の魅力を広く発信していく。併せてトップページに丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョン掲載コーナーへのバナーをつくるなど、当法人の活動に沿ったコンテンツを制作する。

- ・ Instagram などの SNS を活用したフォトコンテストを実施するなどし、丸岡城と周辺の魅力を多くの人々に伝えていく。

③会員証の発行（継続）

- ・ 入会者に会員証を発行する。

④他団体との連携、協力、支援（継続）

- ・ 丸岡城桜まつりのボンボリや丸岡古城まつりの参加、三国「まちの帯流し」への参加など他団体等の活動協力を行う。

⑤丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョン PR（継続）

- ・ 丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョンを住民や関係者に PR していくために、ビジョン概グリーンセンター要版の配付を積極的に拡大する。また折々の機会でビジョンの内容についての説明や話し合いを通して、ビジョンへの理解、見直し、そしてビジョン掲載内容の実施にむけ行動をおこしていく。

⑥丸岡城周辺賑わいのまちづくりビジョン施策の実施（継続）

- ・ ビジョン施策に掲げた事業に実施できるよう、計画・準備（行動計画、事業計画づくり、資金調達などを含む）を行う。
- ・ 「まちに泊まる素泊まりホテル」と「滞在拠点」をつくる（施策 4）では福井県の支援を受け「宿坊」の実行を行う。
- ・ この他にはアクティビティづくりと人づくり（施策 5）、公民学の連携（施策 2）についての事業とし実行を行う。
- ・ アクティビティづくりと人づくりでは、お城ファンを対象としたツアー、一般観光客向けのツアーやこども達への学習散策コース、中高生とのコラボレーション、お天守前公園の賑わいづくりに向けた社会実験など、観光客から住民まで広く参加できるようなアクティビティをつくる。

（例）JR 丸岡駅～称念寺～中野重治居住後～お天守といったコースなど

（例）高校生や中学生の城郭研究会とのコラボレーション、丸岡高校美術部による空きシャッターや空き壁面への絵描きプロジェクトなど

⑦丸岡城本丸を活用した試みを実施する（継続）

- ・ 気運醸成を推進していくため、一筆啓上茶屋屋上、霞ヶ城公園、お天守前広場などを活用したイベントを継続実施する。

（例）城見の宴・七夕飾り

⑨鎧の制作・修繕（継続）

- ・ 鎧製作の実演や体験を城小屋に来るお城ファンや観光客に現場を見せる。

⑩「百口城主」市政参画プロジェクトへの協力（継続）

- ・ 坂井市のモデル事業「百口城主」プロジェクトに協力し、丸岡城のファンづくり、ファンとの交流を通して丸岡城周辺の魅力向上につなげる。

⑪桜再生プロジェクト（新規）

- ・ 福井県立グリーンセンターと協力して「日本の桜 100 選」にふさわしい、丸岡城のさくら再生を行っていく。

⑫講演会の実施（新規）

- （例）丸岡城造成時期が確定したので報告を兼ねての講演会実施
- （例）「門についてのお話」の講演会を行う。

⑬新バスターミナル行事への協力（新規）

- ・ まだ未確定の部分がありますが、色々なイベント開催に対し坂井市・地域振興課と協力して進めていきます。

2. 法人運営

- ・ 定期的に理事会を開催し、事業推進の議論と決議、事業進捗共有、正会員の承認等を実施し、法人運営を行う。
- ・ 正準会員増に向けた取り組みを行う。

4号議案 2020年度予算書（2020年4月1日～2021年3月31日）

1. 当法人の事務所が変りました。

新住所 * 令和元年 6 月 1 日から

住 所：〒910-0244 福井県坂井市丸岡町富田町 1-3-2

電 話：0776-65-9912

メール：maruokacastle@gmail.com

電話・メール等は変更ありません。

事務所には常駐スタッフはおりませんのでご了承ください。固定電話から事務局担当の携帯に呼び出しされるようになっておりますので、何かございましたらいつでもどうぞお気軽にお電話ください。

2. 城小屋マルコの住所・電話番号について

新住所 * 令和 2 年 4 月 1 日から

住 所：〒910-0231 福井県坂井市丸岡町霞町 1 丁目 25

電 話：0776-65-9912

メール：maruokacastle@gmail.com

電話は「丸岡城天守を国宝にする市民の会」と同じ電話番号となっています。

設置は「城小屋マルコ」がスタッフ常駐の為、メインとなります。

3. 2020 年度年会費について

種類	金額	口数
正会員（個人）	3,000 円	一口以上
正会員（団体）	10,000 円	一口以上

上記の金額を 2020 年 6 月末までにお振り込みくださいますようお願いいたします。尚、別紙振込用紙をご利用いただき、福井銀行各支店の窓口にてお支払いいただくと、振込手数料が無料となりますのでご活用ください。

振込用紙をご利用になられない方は、次の口座にお振り込み下さい。

〈会費振込口座〉

福井銀行 丸岡支店 330 普通 6067365

一般社団法人丸岡城天守を国宝にする市民の会 理事長 大濃孝尚